

まちの話題



ISA City Topics



開催9日間の来場者数 11,680人!



本市出身で漫画家の井上雄彦氏が伊勢神宮式年遷宮を記念して奉納する墨絵「承」をはじめ、書籍『承 井上雄彦 pepita2』（日経BP社発行）の制作時に描いたスケッチ等を公開した特別展が2月22日から3月2日まで、大口ふれあいセンターで開催されました。

来場者の中には遠く茨城からお越しの人など、伊佐を初めて訪れたという人も多くいらっしゃいました。

式年遷宮という20年に一度の壮大な祭りと偉大な井上さんの作品を同時に体感することができた特別展は、継承されていく伝統や文化に深く触れる貴重な体験となりました。

伊佐市内の小学生女子バレーボールチームに所属する6年生で構成した「ISAクイーン」と「い〜さキング（ジュニア）」が、3月8・9日に指宿市で開催された県地区選抜大会に出場しました。

両チームとも伊佐地区代表としての誇りを胸に、日頃の練習の成果を十分に発揮し、「ISAクイーン」が見事、29チームの頂点に輝きました。

ボランティア表彰



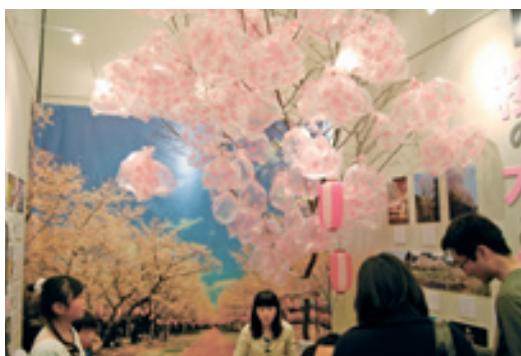
富ヶ丘自治会すずらん同好会は、長年にわたり「スズラン」を守り育てる活動に積極的に取り組み、地域のイメージアップと交流人口の増加に大きく貢献したことが認められ、「始良・伊佐地域振興局長表彰」を受けられました。

「スズラン」の見ごろは例年5月上旬で、4月下旬には地域イベントも予定されています。

第6回 鹿児島地区選抜 小学生女子バレーボール 菜の花大会「優勝」



かごしまデザインフェア 2014



2月21日～23日、かごしま県民交流センターにおいて、かごしまデザインフェア2014「デザイン百覧会」が開催されました。

県内のデザイナー、クリエイター、デザインに関心の高い企業など73のブースに多様な視点で展示がありました。

伊佐市からは市内の桜や伊佐市の指定ごみ袋を紹介し、特に桜柄のゴミ袋を満開の桜に見立てた迫力の展示は、圧巻の存在感で、第三位に相当する奨励賞を受賞しました。

また、市公認キャラクターイーサキングのブースではグッズなどの展示販売、伊佐市出身のQuantize（クォンタイズ）のブースではアートとファッションが融合した服や小物の展示販売がありました。

始良伊佐地区社会福祉協議会 「災害時相互応援協定」締結



3月12日、かごしま空港ホテルにおいて、4市町（霧島・始良・伊佐・湧水）の社会福祉協議会会長が協定書に調印しました。

協定では、大規模な災害が発生した場合に、救援活動を行うボランティアの調整や社会福祉協議会の運営と機能を確保するために必要な職員の派遣、資機材等の提供などの相互応援を行うとしています。

県内19市初！ 「自治体クラウド」導入



伊佐市は2月24日、地方自治体の情報システムを外部のデータセンターに移し、ネットワークを通してシステムを利用する「自治体クラウド」を県内19市で初めて稼働しました。

導入したのは住民記録や印鑑登録、住民税など23業務です。

経費の削減や情報セキュリティの強化、大規模災害によるデータ消失のリスク軽減など、さまざまな効果が期待されます。

軽スポーツ大会



2月23日、伊佐市スポーツ推進委員会議主催による軽スポーツ大会（校区コミュニティ対抗）が、伊佐市総合体育館等で行われました。

成績は次のとおりです。

- ミニバレーボールの部
 - 第1位 羽月、第2位 平出水、
 - 第3位 牛尾・田中
- 公式ワナゲの部
 - 第1位 大口B、第2位 大口A、
 - 第3位 山野
- スポーツ玉入れの部
 - 第1位 羽月、第2位 平出水A、
 - 第3位 大口東

行政相談出前教室



2月25日、田中小学校6年生18人を対象に行政相談出前教室が開催されました。

総務省鹿児島行政評価事務所の主催で小学生に行政（行政相談）の果たす役割を理解してもらい行政に関心を持ってもらうことを目的としたもので、行政相談制度や日常生活と行政とのかかわりの説明、身近な相談事例の紹介、行政相談クイズなどがありました。伊佐市の行政相談員の向江知恵子さん（南浦）と小椎八重猛さん（重留）も出前教室を手伝い、相談事例が解決するまでを分かりやすく説明しました。

Show-1 グルメグランプリ



2月22日～23日、かごしま県民交流センター屋外で12チームによる商店街グルメNO.1決定戦がありました。

伊佐市からは、地域おこし団体伊佐みりよく研究所の「THE・手羽キング」が出場。鶏肉と豚肉を混ぜ合わせた挽肉に、伊佐市特産のネギとサツマイモを混ぜ合わせた鹿児島郷土料理「さつま揚げ」を山の幸で表現した究極の創作グルメを2日間で2,000食販売しました。昨年11月から県内各地で地方大会があり、今回の本大会と合わせ、食べた人の投票で順位を競いました。

「ぼくらの学校にロボットが来た！」



3月4日、大口東小学校に鹿児島工業高等専門学校（カ工大）のメカトロニクス研究部の学生15人が訪れ、ロボットの出前授業を行いました。

メカトロニクス研究部には、大口東小学校の卒業生の溝辺樹くん（機械工学科3年）が在籍しており、「小学生の時にロボットを作りたいという夢を持っていました。皆さんも夢を持ってそれに向かって頑張ってください。」とあいさつしました。

児童たちは目を輝かせ、学生が作ったロボットを夢中になって操作していました。

ご協力ありがとうございました

3月9日に開催された大口ロータリークラブ主催の「伊佐チャリティ音楽祭」には、約500人の来場があり、92,952円の募金が集まりました。

集まった募金は、東日本大震災で両親を失った宮城県の震災孤児を支援するNPO法人「JETOみやぎ」に全額寄付しました。

多くの皆さまのご協力、誠にありがとうございました。

